第３学年　特別の教科 道徳　（生活安全）　 　　　　　場所　３年１組教室

みんなで守ること「良太のるすばん」

指導者　山下　純世

**１　単元の目標**

　 良太がどうして電話番号を教えなかったのか、良太の考えや行動を考えることを通して、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をしようとする態度を養う。

**２　新学習指導要領との関連**

　　道徳教育で育成を目指す資質・能力

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 道徳性を養うための学習を支える要素 | | 道徳教育・道徳科で育てる資質・能力 |
| 道徳的諸価値の理解と自分自身に固有の選択基準・判断基準の形成 | 児童一人一人の人間としての在り方・生き方についての考え（思考） | 人間としてよりよく生きようとする道徳性 |
| 道徳的諸価値の意義及びその大切さなどを理解すること | 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深めること | 自己の（人間としての）生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性 |

**３　ねらいとする価値について**

**【Ａ 節度、節制】**

自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をすること。

**【教材の概要】**

留守番をしていた良太にクラスの友達の母を名乗る女性から「クラスの皆の電話番号を教えてほしい」という電話がかかってくる。相手の語気に押されて教えそうになるが、連絡網の注意事項にはっとし、教えずに電話を切る。

**【この教材を通して育てたい力】**

良太の迷いや行動を追うことで、情報モラルについて身近に考えられる教材である。この教材から次の力を育てたい。

・良太の迷いや行動を考えることから、情報モラルについて、身近な問題であることに気付く。

・自分の安全を守るためにどうすればよいか、自分の生活とつなげて考える。

**４　安全教育の視点に迫るための手だて**

身の回りの安全に気を付けることには、交通事故や犯罪、自然災害から身を守ることに加え、個人情報の管理といった情報モラルに関することがある。資料を通して自己の安全に関わる情報を守る大切さを押さえた上で、日常生活で個人情報を守るために気を付けていることについて話し合わせる。個人情報を守らないと、どのような危険につながるかについて考えることで、個人情報の取扱い方について主体的な判断ができるように理解を深めたい。

**５　指導計画　（１時間）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時 | ○主な学習活動 | ◎指導上の留意点　■評価  ☆安全教育の視点に立った留意点 |
| １  （本時） | ◯「個人情報」について確認する。  ◯教材を読んで考え、話し合う。  ◯自分自身を見つめ、話し合う。  ◯振り返りをする。 | ◎良太の葛藤とどのようなことを考えたから電話を切ることができたかをじっくり考えさせる。  ☆「個人情報は他人に教えてはいけない」ことを押さえる。  ■自分たちの安全を守るために、どうすればよいか考えていたか。（発言）  ■身の安全を守るためにどのようなことを心掛ければよいか、考えていたか。（発言） |

**６　本時の展開 （１／１）**

**（１）ねらい**

　　　良太がどうして電話番号を教えなかったのか、良太の考えや行動を考えることを通して、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をしようとする態度を養う。

**（２）指導の実際**

|  |  |
| --- | --- |
| ○学習活動  ・予想される児童の反応 | ◎教科の留意点　■評価（評価方法）  ☆安全教育の視点に立った留意点 |
| ◯教材に関する話題を提示する。  「個人情報」について確認する。  ・名前　・住所　・電話番号　・顔写真  ◯教材を読んで話し合う。  ①「あのうー。」と迷っている良太は、どのようなことを考えていたのでしょう。  ・さとし君のお母さんが困っているから、教えた方がいいのかな。  ・電話番号は、勝手に教えてはいけないよね。  ・知っている人だから、教えてもだいじょうぶかな。  ②受話器を持つ手がふるえた時、良太はどのようなことを思ったでしょう。  ・怒られるのは怖い。教えた方がいいかな。  ・本当に教えても大丈夫かな。  ・さとし君のお母さんを怒らせてしまった。やっぱり教えようかな。  ③どうして良太は電話を切ったのか、良太にインタビューしてみよう。  ・怖いけれど、ぼくが教えたら誰かに迷惑をかけるかもしれないから、勇気を出して電話を切りました。  ・さとし君のお母さんだったら悪いことをした、と思うけど連絡網に切ってくださいと書いてあったから。  ◯個人情報を守るために、自分や家の人が気を付けることを想起し、話し合う。  ・写真や動画をインターネットにアップしない。  ・郵便物は、住所や名前を消してから捨てる。  ・校外学習に行くときは名札を外している。  ○教師の説話を聞く。 | ☆「個人情報は他人に教えてはいけない」ことを押さえる。  ◎良太の迷いや行動を考えることから、情報モラルについて、身近な問題であることに気付かせる。  ◎教えてしまおうか、電話を切ってしまおうかまよっている良太の気持ちを吹き出しに記入してから意見を交流させることで、良太の気持ちを多面的・多角的に考えさせる。  ■自分たちの安全を守るために、どうすればよいか考えていたか。（ワークシート・発言）  ○「きまりだから断った」だけでなく、「個人情報を守らないと危険につながるから」という視点が出るように教師がインタビューを行う。  ◎個人情報を守らないとどのような危険につながるかという点もあわせて考えさせる。  ■個人情報を守るためにどのようなことを心掛ければよいか、考えていたか。（発言） |